

年間指導計画・評価計画

第3学年 国語

月	単元名	学習内容
4月	春風をたどって	言葉に着目して、人物の気持ちを捉える。
5月	もっと知りたい、友だちのこと こまを楽しむ	話を聞き、知りたいことを考えて、質問する。 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉える。
6月	気持ちをこめて「来てください」 まいごのかぎ	案内の手紙を書き、読み返して文章を整える。 出来事の前後で、人物がどのように変化したかを考える。
7月	仕事のくふう、見つけたよ ローマ字	書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考える。
8月		
9月	ちいちゃんのかげおくり	登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する。
10月	おすすめの一さつを決めよう	進行を考えながら話し合う。
11月	すがたをかえる大豆 食べ物のひみつを教えます ことわざ・故事成語	比較や分類のしかた、辞書の使い方を理解し使うことができる。 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。
12月	三年とうげ わたしの町のよいところ	登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像することができる。 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにする。
1月	詩のくふうを楽しもう ありの行列	文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づく。
2月	たから島のぼうけん お気に入りの場所、教えます	書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章の良いところを見つけることができる。 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫することができる。
3月	モチモチの木	人物について観点を選んで読みを深め、伝え合う。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解している。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめていく。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・提出物(ノート・プリント・課題等)

年間指導計画・評価計画

第3学年 算数

月	単元名	学習内容
4月	かけ算 時刻と時間の求め方 わり算	乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深め、数学的表現を適切に活用して九九の範囲を超える計算の仕方を考える力を養うとともに、乗法の計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返る。
5月	わり算 たし算とひき算の筆算	除法の意味について理解し、乗法九九1回適用の除法計算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、除法の計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返る。
6月	たし算とひき算の筆算 長いものの長さのはかり方と表し方 ぼうグラフと表	3～4位数の加減法の筆算の仕方を理解しその技能を身につけ、既習の数の構成や筆算の仕方を活用して筆算の仕方を考える力を養うとともに、筆算の仕方をまとめる。
7月	ぼうグラフと表 暗算	2位数どうしの加減法の暗算について理解し、計算することができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して暗算による計算の仕方を考える力を養い、暗算のよさを振り返り、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
8月		
9月	あまりのあるわり算 大きい数のしくみ	わり切れない場合の除法や余りについて理解し、計算することができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して、除法の意味や計算の仕方を具体物や図、式を用いて表す力を養う。
10月	かけ算の筆算（1） 大きい数のわり算、分数とわり算	簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算の仕方や分数と除法の関係について理解する。
11月	円と球 小数	円や球を構成する要素や性質について理解し、コンパスを用いた作図や長さをはかり取ったり移したりすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して構成の仕方や身の回りのものを円や球として考える力を養う。
12月	重さのたんいとはかり方	重さの単位と測定について理解し、適切に単位を用いて重さを表したり、およその見当をつけ計器を適切に選択して測定したりできるように
1月	分数 □を使った式	未知の数量を表す□を用いて数量の関係を式に表すことについて理解し、数量の関係を式に表したり、□に数をあてはまる数を調べられるよ
2月	かけ算の筆算(2) 倍の計算	2～3位数に2位数をかける乗法の計算について理解し、その計算が確実にできるようにし、乗法について成り立つきまりについて理解する。
3月	三角形と角 そろばん	円を用いた作図を通して二等辺三角形や正三角形の辺の特徴や角の大きさについて理解し、図形の特徴をとらえることができるようにする。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けている。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品
思考・判断・表現	ものの数、形、身の回りにあるものの特徴を捉え、数え方や計算の仕方、形の構成や量の大きさの比べ方を考えたり、判断したり、表現したりしている。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品
主体的に学習に取り組む態度	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・提出物(ノート・プリント・課題等)

年間指導計画・評価計画

第3学年 理科

月	単元名	学習内容
4月	「しぜんのかんさつ」	・虫眼鏡の使い方を知り、生き物の色、形、大きさを他の生き物と比べながら調べる。
5月	「植物の育ち方①」（たねまき） 「地面のようすと太陽」	・植物の育ち方を比べながら調べる。 ・太陽の位置を、時刻と比べながら調べる。 ・時刻を変えて、日なたと日陰の地面の温度を比べながら調べる。
6月	「こん虫の育ち方」	・いろいろな虫の体のつくりをチョウの体のつくりと比べながら調べる。
7月	「植物の育ち方②」（葉がふえたころ） 「植物の育ち方③」（花）	・2つの植物の育ち方を比べながら調べる。 ・植物の育ち方を比べながら調べる。
8月		
9月	「動物のすみか」 「植物の育ち方④」（花がさいた後）	・いろいろな動物がいた場所の様子を比べながら調べる。 ・植物の育ち方を比べながら調べる。
10月	「太陽の光」 「ゴムと風の力のはたらき」	・鏡の数を変えたときの的の明るさや温度を比べながら調べる。 ・ゴムの伸ばし方を変えたときの車の進む距離を比べながら調べる。
11月	「音のふしぎ」 「電気の通り道」	・音の大きさを変えたときの物の震え方の違いを比べながら調べる。 ・電気を通す物と通さない物を、比べながら調べる。
12月	「電気の通り道」	・電気を通す物と通さない物を、比べながら調べる。
1月	「じしゃくのふしぎ」	磁石にものを近づけるなどその性質を調べる。
2月	「じしゃくのふしぎ」 「ものの重さ」	磁石にものを近づけるなどその性質を調べる。 物の重さについて、物の形や体積と重さを調べる。
3月	「ものの重さ」	物の重さについて、物の形や体積と重さを調べる。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	自然現象についての基礎を理解し、適切な方法で観察や実験を行うことができる。	・提出物（ノート・プリント・課題等） ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況
思考・判断・表現	自然現象について問題を見だし、その要因を考えることができる。	・提出物（ノート・プリント・課題等） ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況
主体的に学習に取り組む態度	活動内容を振り返り、見いだした課題に意欲的に取り組もうとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・提出物（ノート・プリント・課題等）

年間指導計画・評価計画

第3学年 社会

月	単元名	学習内容
4月	1 わたしたちの住んでいるところ ・わたしたちの住んでいる市のように	豊島区について観察・調査したり、資料で調べたり、白地図にまとめたりする。
5月	1 わたしたちの住んでいるところ ・わたしたちの住んでいる市のように	豊島区について観察・調査したり、資料で調べたり、白地図にまとめたりする。
6月	1 わたしたちの住んでいるところ ・わたしたちの住んでいる市のように	豊島区について観察・調査したり、資料で調べたり、白地図にまとめたりする。
7月	2 わたしたちのくらしとまちではたらく人びと ・工場ではたらく人びとの仕事	生産の仕事について、見学・調査したり地図などの資料で調べたりする。
9月	・店ではたらく人びとの仕事	販売の仕事について、見学・調査したり地図などの資料で調べたりする。
10月	・店ではたらく人びとの仕事	販売の仕事について、見学・調査したり地図などの資料で調べたりする。
11月	3 安全なくらしを守る ・安全なくらしを守る人びとの仕事	地域の安全を守る働きについて、見学・調査したり地図などの資料で調べたりする。
12月	3 安全なくらしを守る ・安全なくらしを守る人びとの仕事	校内や地域の消防施設、防災施設を見学・調査したり地図などの資料で調べたりする。
1月	4 市のようにくらしのうつりかわり ・うつりかわる市とくらし	区の様子に移り変わりについて、聞き取り調査をしたり地図などの資料を調べたりする。
2月	4 市のようにくらしのうつりかわり ・うつりかわる市とくらし	区の様子に移り変わりについて、聞き取り調査をしたり地図などの資料を調べたりする。
3月	4 市のようにくらしのうつりかわり ・うつりかわる市とくらし	区の様子に移り変わりについて、聞き取り調査をしたり地図などの資料を調べたりする。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	社会的事象の基礎を理解したり、資料を適切に活用して調べたことをまとめたりできる。	・提出物(ノート・プリント・課題等)・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況・発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	社会的事象について、自分なりの考えをもち、考えたことや選択・判断したことを表現することができる。	・提出物(ノート・プリント・課題等)・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況・発言、自己評価、相互評価
主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について関心をもち、進んで調べようとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・提出物(ノート・プリント・課題等)

年間指導計画・評価計画

第3学年 体育

月	単元名	学習内容
一学期	体ほぐしの運動	・いろいろな体ほぐしの運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わう。
	多様な動きをつくる運動	・体のバランスを取る動き、体を移動する動き、用具を使った動き、力試しの動きを身に付け、それらを工夫したり、組み合わせたりする。
	マット運動	・自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り返しや、組み合わせ技に挑戦する。
	鉄棒運動	・鉄棒の技に挑戦したり、技を組み合わせたりして楽しむ。
	跳び箱運動	・自分の力に合った「基本の技」を身に付けたり、「発展技」に挑戦したりする。
	健康って、なに？	・心や体の調子がよい状態が健康だとい うこと、健康は自分自身の生活や周囲の環境が要因になって変化することを理解できるようにする。 ・健康でいるためには何が大切なのかを考え、書いたり伝えたりできるようにする。 ・健康の状態や健康のよさについて資料を見たり、生活を振り返ったりするなど、進んで学習活動に取り組むことができるようにする。
二学期	健康な一日の生活	・毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養・睡眠の調和のとれた生活を続けることが大切であると理解できるようにする。 ・健康な生活に関わる課題を見つけ、その解決に向けて考え、書いたり伝えたりできるようにする。 ・自分の1日の生活を振り返り、健康増進のために進んで学習に取り組むことができるようにする。
	かけっこ・リレー	・いろいろなくねくねコースで競走したり、決まりを決めてリレーをしたりする。
	小型ハードル走	・小型ハードルをいろいろなリズムで走り越したり、自分に合ったリズムで走り越したりして、競走する。
	走り幅跳び	・短い助走から強く踏み切って遠くに跳び、きまりを工夫して記録に挑戦したり、跳び比べをしたりする。
	ゴール型(タグラグビー)	・相手をかわしたり、パスをしたりしながら、攻め方を工夫してタグラグビーをする。
	ベースボール型(ラケットベースボール)	・ボールを打って得点したり、ボールを取ってアウトにしたりして、ラケットベースボールをする。
三学期	ネット型(フロアーボール)	・ボールをはじいたり打ったりしながら、攻め方を工夫して、フロアーボールをする。
	ゴール型(セストボール)	・パスやシュートをしながら、攻め方を工夫してセストボールをする。
	表現・忍者参上！	・忍者の忍びや、対決などの特徴を捉えて、表したい感じを踊る。
	リズムダンス	・ロックやサンバのリズムに乗って弾んで踊ったり、動きに変化をつけたり、友達と関わり合って踊ったりする。
二学期	体の清潔	・毎日を健康に過ごすには、体や衣服、ハンカチなどを清潔に保つことが必要であることを理解できるようにする。 ・学習したことや自分の生活を振り返り、体の清潔について考え、書いたり伝えたりする。 ・体や衣服などの清潔に関心をもち、進んで学習活動に取り組むことができるようにする。
三学期	身の回りの環境	・健康の保持増進には、生活環境が関わっており、部屋の明るさの調節や換気など、生活環境を整えることが必要であることを理解できるようにする。 ・部屋の明るさの調節や換気などの学習したことと、自分の生活とを比べたり関連付けたりして、生活環境を整えるための方法を考えることができるようにする。 ・自分の生活を見直すことを通して、生活環境を整えるために自分でできることに気づかせ、実践する意欲を持つことができるようにする。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	運動の行い方及び健康で安全な生活について理解するとともに、基本的な技能を身に付けている。	・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・実技
思考・判断・表現	自己の運動や健康の課題を見付け、解決のための方法を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。	・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・実技
主体的に学習に取り組む態度	運動に進んで取り組み、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意して最後まで努力をして運動しようとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・実技

年間指導計画・評価計画

第3学年 図画工作

月	単元	学習内容
一学期	絵のく+水+ふで=いいかんじ! 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す 1～4	水彩絵の具で思いのままにかきながら自分の色や形を見付け、いろいろ試して色や形の感じを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
	ひもでつないで 材料や場所を基にして活動する／材料を基にして 2～4	身近な場所でひもをつなぐことから活動を思い付き、ひものつなぎ方や結び方、組合せ方を工夫して、形や色などの感じを捉えながら、空間をつくったり場所の様子を変えたりすることを楽しむ。
	うごいて楽しいわりピンワールド 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる 4～6	回る仕組みから表したいことを見付け、形や色などの感じを捉えながら、前学年までの経験を生かして表し方を工夫し、楽しく表す。
	切ってかき出しくっつけて 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／粘土で 2～4	用具を使って粘土を切ったりかき出したりしてできる形の感じを捉えながら、表したい形を見付け、表し方を工夫して立体に表す。
	お気に入りの葉 身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じる	身近な葉を集めたり、比べたりして、形や色などの感じを捉えながら、自然の造形的なよさや面白さを味わう。
	あの日あの時の気もち 感じたこと、想像したこと、見たことから表す／生活経験から表す 4～8	生活の中で心に残っていることから表したい様子を思い浮かべ、感じたことや思ったこと、気持ちに合う表し方を考え、形や色などの感じを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
	トントン どんどん くぎうって 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／様々な材料で 2～4	金づちで釘を打つ感触を味わい、いろいろな打ち方を試しながら釘を打ってできる形を見付け、形などの感じを捉えながら、工夫して表す。
	ひらいて広がるふしぎなせかい	画面を切って開けたりめくったりしながら不思議な世界を想像し、形や色などの感じを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
	空きようきのへんしん 飾るもの・使えるものをつくる 4～6	空き容器と紙粘土の組合せ方を工夫し、形や色などの感じを捉えながら、生活の中で楽しく使えるものをつくる。
	クミクミックス 体全体を働かせながら活動する 2～4	段ボールの板に切込みを入れて組み合わせることから活動を思い付き、形などの感じを捉えながら、組合せ方を工夫して、新しい形をつくる。
	ことばから形・色 感じたこと、想像したこと、見たことから表す 4～6	詩や物語から思い浮かべた様子や雰囲気をもとに表したいことを見付け、どのように表すか考え、形や色などの感じを捉えながら表し方を工夫して絵に表す。
	ねん土マイタウン 粘土で 2～4	住んでみたい町、あったらいいなと思う町の様子を想像し、形などの感じを捉えながら、建物や道などの形や、そのつくり方を工夫して、お互いに見合ったりつなげたりしながら油粘土で町をつくる。
	土をかんじて 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す 2～4	土の色や感触を味わいながら、表したいことを見付け、色や形などの感じを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
三学期	マグネットマジック 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる 4～6	磁石が鉄を引き付けたり、磁石同士で互いに引き合ったりする力を利用して、動かして遊ぶものを考え、形や色などの感じを捉えながら、身近な材料の使い方を工夫して表す。
	いろいろうつして 版に表す 4～6	材料を組み合わせで版をつくりながら、表したいことを思い付き、形や色などの感じを捉えながら、表し方を工夫して版に表す。
	絵を見て話そう 2～4	美術作品を見て話したり、想像したことを簡単な絵に表したものを見合ったりしながら、いろいろな感じ方や考え方に触れることを楽しむ。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	今までの経験を活かして用具や材料を適切に扱い、形や色の感じを捉えて表し方を工夫している。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	自分のイメージをもって表し方を考え、鑑賞しながら自分の見方や感じ方を広げている。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・作品
主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、意欲をもって、表したり、見たりして進んで活動しようとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・作品

年間指導計画・評価計画

第3学年 音楽

月	単元	学習内容
一学期	友だち	年間を通して愛唱したり、歌う楽しさを味わったりするための歌唱教材。
	ドレミで歌おう	・音の高さに気をつけて、明るい声で歌う。
	◎春の小川	＊音の高さに気をつけて、明るい声で歌う。
	海風きって	・楽器といっしょに明るい声で歌う。
	◎茶つみ	＊拍のながれにのって、明るくのびのびと歌う。
	♪小鳥のために	・リコーダーに親しむ。
	ステップ1・2・3／小さな花	・きれいな音でふく。
	とどけよう このゆめを	・歌に合わせてリコーダーをふく。
二学期	♪きらきら星	・歌に合わせてリコーダーをふく。
	坂道／雨上がり／かり かり わたれ	・タンギングと息の強さに気をつけながらふく。
	ゆかいな木きん	・曲のかんじを生かしてえんそうする。
	☆手拍子でリズム	・くりかえしや変化を使って、まとまりのあるリズムをつくりする。
	◎うさぎ	＊日本に古くからつたわる歌のふんいきをかんじとりながら歌う。
	あの雲のように	・せんりつの音の上がり下がり気をつけてえんそうする。
	♪メヌエット	・せんりつの音の上がり下がりリズムに気をつけてきく。
	山のポルカ	・せんりつのとくちょうをかんじとってふく。
	◎ふじ山	＊曲の中で気持ちがいちばんもり上がることを曲の山という。
	おかしのすきな まほう使い	・「まほうの音楽」を入れて歌う。
	☆まほうの音楽	・音のとくちょうを生かして音楽をつくる。
	パフ	・重なり合う楽器の音のひびきをかんじとりながらえんそうする。
三学期	♪トランペットふきの休日／アレグロ	・トランペットとホルンのひびきに親しむ。
	♪神田囃子／花輪ばやし／小倉祇園太鼓	・日本の楽器の音に親しむ。
	☆ラ・ドレの音でせんりつづくり	・3つの音で、おはやしのせんりつをつくりする。
	歌おう 声高く	・せんりつが重なり合うおもしろさをかんじとりする。
	エーデルワイス	・合奏のゆたかなひびきを楽しむ。
	どこかで春が／ゆりかごの歌／七つの子	世代を超えて歌い継いでいきたい日本の歌。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	曲想と音楽の構造との関わりに気づき、音楽表現を楽しむための技能を身に付けている。	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解している。
思考・判断・表現	自分の思いや考えをもって表現したり、曲の演奏のよさなどを見いだし、音楽を味わって聴いたりしている。	どのように表すかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだし、音楽を味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	自ら進んで音楽に関わり、協働して音楽表現したり、鑑賞したりしようとしている。	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

年間指導計画・評価計画

第3学年 道徳

月	単元	学習内容
一学期	1 あいさつをすると	挨拶や言葉遣いなどの礼儀の大切さに気づき、誰に対しても真心を持って礼儀正しく接しようとする態度を育てる。
	2 ヌチヌグスージ (いのちのまつり)	生命は過去からつながっていることを知り、生命を大切にすることの心情を育てる。
	3 ふっかちゃんの町じまん	我が国や郷土の伝統と文化を大切に、国や郷土を愛する態度を育てる。
	4 ツバメの赤ちゃん	自然の大切さに気づき、動植物を大切にしていこうとする態度を育てる。
	5 ゆうすけの朝	規則正しい生活をしようとする心情を育てる。
	6 めれた本 ——リンカーン	正直に真心を持って行動し、明るく生活しようとする心情を育てる。
	7 みんなの学校なのに	学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくろうとする態度を育てる。
	8 いいち、にいっ、いいち、にいっ	友達と互いに理解し、助け合っていこうとする態度を育てる。
	9 S L公園で	正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする態度を育てる。
	10 一さつのおくりもの	相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。
	11 作ひんのかち	約束やきまりの意義を理解し、進んで守ろうとする心情を育てる。
	12 ごみステーション	働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこととする態度を育てる。
	13 いただいたいのち	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする態度を育てる。
	14 こうすけならだいじょうぶ	自分でできることは、自分でやろうとする態度を育てる。
	15 きまりじゃないか	きまりを守ることの意義を理解し、きまりを守ろうとする心情を育てる。
	16 ホタルの引っこし	自然の大切さに気づき、進んで動植物を大切にしようとする態度を育てる。
	17 みさきさんのえがお	誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平に接しようとする態度を育てる。
	18 教えて！ なんでもそうだん室	働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこととする態度を育てる。
2学期	19 かしたつもり×もらったつもり	自分の考えを相手に伝えるとき、相手のことを理解し、自分と異なる考えを大切にしようとする態度を育てる。
	20 一りん車にのれた	自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり抜こうとする態度を育てる。
	21 三つの国	ほかの国の人々や文化に親しみ、関心を持つこととする態度を育てる。
	22 たまちゃん、大すき	友達と互いに理解し合い、友達を大切にしようとする心情を育てる。
	23 耳の聞こえないお母さんへ	父母を敬い、家族の一員として家庭を明るく楽しくしていこうとする心情を育てる。
	24 六べえじとちよ	相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を育てる。
	25 百羽のツル	仲間を思う心の気高さ、美しさに感動し、それを大切にしようとする心情を育てる。
	26 よわむし太郎	正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする心情を育てる。
	27 やさしい人大さくせん	困っている人の気持ちを考え、優しい思いやりの心で接しようとする態度を育てる。
	28 じゃがいもの歌	自分の特徴を知り、長所を伸ばしていこうとする心情を育てる。
3学期	29 なかよしだから	友達のことをよく考えて、友達を大切にしようとする態度を育てる。
	30 ぼくのおばあちゃん	家族を敬い、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を育てる。
	31 しあわせの王子	美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。
	32 そびえ立つ、伊予松山城	我が国や郷土の伝統と文化を大切に、国や郷土を愛する心情を育てる。
	33 おじいちゃん、おばあちゃん、見ていてね	生命の尊さを知り、生命を大切にしようとする態度を育てる。
	34 大通りのサクラなみ木	家族など生活を支えてくれている人々や、現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちを持って接しようとする態度を育てる。
	35 「あんぱんの日」 ——木村安兵衛・英三郎	自分でやろうと決めた目標に向かって、強い心を持ち、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

年間指導計画・評価計画

第3学年 外国語活動

学期	単元名	学習内容
1	Hello, friends! あいさつをして友達になろう	・世界の様々な言語で挨拶をする。・自分の名前を伝え、挨拶をする。
1	How are you? ごきげんいかが？	・友達と挨拶をして、ジェスチャーを交えて自分の様子や状態を伝える。
2	How many? 数えてあそぼう	・身の回りの物の数や、好きな漢字の画数を尋ねたり答えたりして伝え合う。
2	I like blue. 好きなものをつたえよう	・自分の好きな物やそのイラスト、写真などを見せながら自分の好きな物について尋ねたり答えたりする。
2	What do you like? 何が好き？	・動作を交えながらどのような物が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。
2	ALPHABET アルファベットとなかよし	・自分の名前の文字のカードを使って、名前を伝える。
3	This is for you. カードをおくろう	・プレゼントする作品を作るために、欲しい色や形を尋ねたり答えたりする。 ・作成したカードを見せて紹介する。
3	What's this? これなあに？	・ペアやグループで、身の回りの物に関するクイズを作って、相手に伝える目的をもって動作を交えながら尋ねたり答えたりする。
3	Who are you? きみはだれ？	・絵本の読み聞かせを聞いて、身の回りの物に関する簡単な語句や基本的な表現とそれを表すイラストなどを結び付ける。 ・話の筋に合わせて、気に入ったページをグループで発表する。